

おれんじ通信

44

知って支える認知症

これってもしかして認知症？

平成28年に高齢者虐待防止法（高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律）が施行され、高齢者虐待についての理解は進みつつありますが、残念ながら高齢者虐待の件数は年々増加しています。

認知症により介護の負担が増し、家族が追い詰められたり、適切な介護の仕方がわからなくなったりするために

不適切な対応となり、結果として虐待へと発展してしまうことがあるかもしれません。

「こんなことも虐待だ!」

「外出する道に迷ってしまうので、無理から仕えない」「戸数も同じことを聞かれるので、気遣いをつける」

「何度も注釈しても同じ失敗を繰り返すので、叩いてしまう」

「認知症の方への対応方法がわからない」「介護の負担に加え経済的にも困っている」

など、高齢者虐待の脅威にはさまざまな要因があります。虐待を防止するためには、高齢者だけでなく、介護者も支援することが必要です。

介護のことでお困りの方は、担当の地域包括支援センターまでご相談ください。

おれんじ通信への意見を寄附してください。

■地域包括ケア推進

課 0000-43300000

300-8300、内線0000-4

3000000000-4